

医療機関における電波利用に関する全国代表者会議 開催要綱

1. 背景・目的

医療機関では、電波を利用する機器の普及が拡大する一方で、電波利用に伴うトラブルが多く発生していることから、平成 27 年 9 月、電波環境協議会に「医療機関における電波利用推進部会」が設置され、医療機関における安全な電波利用の方策について検討が行われており、平成 28 年 4 月、「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」が公表された。

医療機関では、電波のトラブルに対応するための情報や人材が未だ十分ではなく、安全な電波利用方策の周知・啓発が急務となっている。

このため、医療機関における電波の安全な利用に向けた取組を全国に展開する方策に関して意見交換を行うこと等を通じて、今後の施策の参考とするため、本会議を開催する。

2. 名称

本会議は、「医療機関における電波利用に関する全国代表者会議」と称する。

3. 主な検討項目

- (1) 医療機関における安全な電波利用に向けた取組の全国展開方策の検討
- (2) その他関連する事項

4. 構成

構成員は別紙のとおり。

5. 開催

本会議の開催期間は、平成 29 年 6 月から平成 32 年 3 月頃までを目途とし、年 1 回程度開催する。

6. 事務局

本会議の事務局は、総務省総合通信基盤局電波部電波環境課が行う。

7. 議事

- (1) 本会議は、次の場合を除き、原則として公開とする。
 - ① 公開することにより当事者若しくは第三者の権利若しくは利益又は公共の利益を害するおそれがある場合
 - ② その他、非公開とすることが必要である場合
- (2) 本会議終了後、速やかに議事概要を作成し、公開する。

8. その他

会議の運営に関し必要な事項は、別途定める。

以上

医療機関における電波利用に関する全国代表者会議
構成員

(敬称略)

	氏名	所属・肩書
地域代表	北海道	野島 俊雄 北海道大学 名誉教授
	東北	相澤 康弘 東北文化学園専門学校 臨床工学科 科長
	関東	加納 隆 滋慶医療科学大学院大学 医療管理学研究科 教授
	信越	小池 健一 J A長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 統括院長
	北陸	山下 芳範 福井大学 医学部附属病院 医療情報部 副部長・准教授
	東海	酒井 順哉 名城大学大学院都市情報学研究科 保健医療情報学 教授
	近畿	大道 道大 社会医療法人大道会 森之宮病院 理事長・院長
	中国	高橋 秀暢 広島大学病院 診療支援部 臨床工学部門長 / 一般社団法人広島県臨床工学技士会会長
	四国	石原 謙 愛媛大学大学院 医学系研究科 医療情報学教授 / 附属病院 医療情報部部長
	九州	花田 英輔 佐賀大学大学院工学系研究科 知能情報システム学 教授
	沖縄	大城 安 一般社団法人沖縄県臨床工学技士会 会長 / 社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院 医療技術部臨床工学科 技士長
関連機関	<u>加納 隆 (再掲)</u>	<u>電波環境協議会「医療機関における電波利用推進部会 座長</u>
	<u>石川 広己</u>	<u>公益社団法人日本医師会 常任理事</u>
	<u>大道 道大 (再掲)</u>	<u>一般社団法人日本病院会 副会長</u>
	<u>邊見 公雄</u>	<u>公益社団法人 全国自治体病院協議会 会長</u>
	<u>松井 房樹</u>	<u>一般社団法人 電波産業会 事務局長</u>
行政	<u>名越 究</u>	<u>厚生労働省 医政局総務課医療安全推進室 室長</u>
	<u>佐藤 大作</u>	<u>厚生労働省 医薬・生活衛生局 安全対策課 課長</u>

下線は電波環境協議会「医療機関における電波利用推進部会」構成員
斜字は再掲